

令和7年第4回（12月）泉崎村議会定例会報告書

1	会 期	令和7年12月4日（木）～12月12日（金）	9日間
2	議 案 等	議案	16件
		発議	4件
3	一 般 質 問	令和7年12月9日（火）	3名
4	請 願 ・ 陳 情	請願書	2件
		陳情書	3件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【議案第43号】 泉崎村乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例

（原案可決） ◇児童福祉法等の一部を改正する法律が令和7年10月1日から施行され、児童福祉法第34条の16の規定により、乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準を定めるため、本条例を制定するものです。

【議案第44号】 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇令和7年10月に福島県人事委員会より出された職員の給与等に関する勧告に準じ、給料月額を引き上げるとともに、12月期の期末手当0.025月分、勤勉手当0.025月分の引き上げを行うため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第45号】 泉崎村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇農業委員及び推進委員の職責に対する報酬額等を改め、更なる農業の発展振興を図るため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第46号】 泉崎村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇家庭的保育者による保育を行う事業等の設備及び運営に関する基準について、虐待等、健康診断及び職員に関する関係法令の改正により、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第47号】 泉崎村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準について、職員及び虐待等に関する関係法令の改正により、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第48号】 泉崎村学校給食センター造成及び排水路整備工事請負契約の変更

（原案可決） ◇泉崎村大字泉崎字柵内裏山地内の学校給食センター造成及び排水路整備工事について、変更前の金額48,620,000円を変更後の金額49,978,500円とし、1,358,500円を増額し、請負変更契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

【議案第49号】 令和7年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）

（原案可決） ◇歳入歳出それぞれ1億1425万5000円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ42億3435万7千円とするものです。

【議案第50号】 令和7年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第2号）

（原案可決） ◇歳入歳出それぞれ、32,193,000円を増額し、予算総額を8億3411万3千円とするものです。

【議案第51号】 令和7年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算 第2号

（原案可決） ◇収益的収入及び支出の予定額について、45万4千円をそれぞれ増額補正するものであります。

【議案第52号】 名誉村民の推たいにつき同意を求めることについて

（原案同意） ◇泉崎村大字泉崎字新宿 梅宮 吉男氏の功績を称え、泉崎村名誉村民の称号を送り顕彰するため、泉崎村名誉村民に関する条例第3条の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。

【議案第53号】 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

（原案同意） ◇固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、泉崎村大字関和久字上町 大塚 恭一 氏を選任したいので、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものです。

【議案第54号】 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

（原案同意） ◇固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、泉崎村大字泉崎字雷五十嵐 文夫 氏を選任したいので、地方税法第423条第3項の規定により、議会の同意を求めるものです。

【議案第55号】 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

（原案同意） ◇教育委員会委員の任期満了に伴い、泉崎村大字踏瀬字踏瀬 箭内 みつほ 氏を選任したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。

【議案第56号】 副村長の選任につき同意を求めることについて

（原案同意） ◇副村長の任期が、本年12月31日に満了となるため、泉崎村大字関和久字上町 緑川 利昭 氏を選任することについて、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めるものです。

【議案第57号】 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇職員の給与等に関する勧告に準じ、議会議員の期末手当の支給率を上げるため、本条例の所要の改正をするものです。

【議案第58号】 村長等の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例

（原案可決） ◇職員の給与等に関する勧告に準じ、村長等の期末手当の支給率を上げるため、本条例の所要の改正をするものです。

◎ 発 議

※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

【発議第5号】 米の安定供給等を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者：経済文教常任委員会委員長

【発議第6号】

最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者：経済文教常任委員会委員長

【発議第7号】

院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引き上げを求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者：総務厚生常任委員会委員長

【発議第8号】 物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について

(原案可決)

提出者：総務厚生常任委員会委員長

◎ 請 願 書

受理No. 4

米の安定供給等を求める意見書の提出について

(採択)

提出者：福島県県南農民組合
組合長 大竹利男

◎ 請 願 書

受理No. 5

防衛省「まるわかり!日本の防衛はじめての防衛白書」の小学校への直接送付をやめることを求める意見書の提出について

(不採択)

提出者：福島県県南農民組合
組合長 大竹利男

◎ 陳 情 書

受理No. 5

「最低賃金を引き上げやすい環境整備のために、中小企業・小規模事業者支援の拡充を求める意見書」の提出について

(採択)

提出者：白河地方労働組合総連合
議長 近藤芳文

◎ 陳 情 書

受理No. 6

「院所・事業所の継続とケア労働者が働き続けられる環境整備のため、診療報酬・介護報酬など公定価格の引き上げを求める意見書」の提出について

(採択)

提出者：白河地方労働組合総連合
議長 近藤芳文

◎ 陳 情 書

受理No. 7

物価上昇に見合う年金引き上げを求める意見書の提出について

(採択)

提出者：全日本年金者組合福島県本部
執行委員長 佐藤征司

(以上)

令和7年第4回（12月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
1	長久保孝行議員	1. 国際性豊かな村づくりについて	1. 在住外国人の増加に伴い、外国人の交流事業への参加の促進について見解を伺う。
			2. 友好姉妹都市「テモラ町」との今後の交流推進について伺う。
			3. 国際理解のための教育の充実と国際社会を担う人材育成について見解を伺う。
			4. 本村における国際交流事業の今後の方向性を伺う。
		2. 本村におけるクマの出没について	1. 泉崎村における過去2年間のクマ目撃情報及び捕獲の件数を伺う。
			2. クマ目撃情報を取得した際、村民への情報提供と注意喚起について伺う。
			3. 小中学校・幼稚園への情報の提供及び学校における登下校時の対応について伺う。
			4. 今後の安全対策について伺う。
2	白石正雄議員	1. 箭内村政の課題について	<p>箭内村長2期目に入ってから初めての議会であり、1期目4年間の実績の上に、2期目の4年間、村政の舵取りをどうするのかその方針について見解を伺います。</p> <p>これまでの継続事業、あるいは新規事業として、泉崎病院の施設移転新築構想や泉崎駅及び駅前整備構想、原踏瀬地区基盤整備事業が推進され、学校給食センターの建設が進められてきましたが、さらに泉崎村が今後取り組まなければならない課題があるのではないかと。</p> <p>村内道路の拡幅改良、関和久地区水田基盤整備、矢吹インター「道の駅」などの実現を課題として、泉崎村の長期構想に組み入れるべきではないか見解を伺う。</p>
		2. 政権交代と村民への影響について	<p>政権が交代し、高市政権が誕生した。誕生と同時に各種の政治問題が発覚してマスコミを賑わせている。軍事費の前倒し増額を公言し、台湾有事は日本の存立危機事態だと言ってしまっ、中国との関係が最悪の状態になっている。</p> <p>政治家や公務員は憲法を守ることを誓約されるが、その前文には「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」と書いてある。</p> <p>政治家の仕事は戦争にならないようにすること。戦争をしないためには相手を威嚇しないことです。国民から中国と戦争をするつもりかと批判が出ている。</p> <p>高市首相のこの台湾発言による、日本の経済的影響は数十兆円に登るのではないかと予想されています。</p> <p>世界における日本の評価が低下すると、円安が進むことになり、国内の物価がさらに高騰することになります。村民の暮らしがますます大変になると同時に、この政権がこのまま長期間継続することになると、自衛隊入隊者がますます減って、徴兵制を導入しなければならなくなることが懸念されるが見解を伺う。</p>

令和7年第4回（12月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
2	白石正雄議員	3. 米生産と消費者対策について	<p>石破前首相が、これまでの政府方針を転換して、米増産を打ち出したのが今年の8月5日でした。ところが10月21日に発足した高市政権になった途端に、コメ増産方針がひっくり返ってしまった。米の流通販売に政府が責任を持たない姿があらわになっている。生産者対策と消費者対策について伺う。</p> <p>①消費者米価高騰に対する対策、コメ券や現物支援。 ②生産法人支援</p>
		4. 医療福祉の充実について	<p>国による医療費削減の一環として、病床削減が進められている。福島県は9月末までに県内医療機関の380床を削減した。星総合病院が指定管理していた、三春町立三春病院は来年3月末で診療を休止することになった。診療報酬引き上げが長いことおこなわれなかったため、物価高騰による医療資材の価格引き上げに抗しきれず経営困難に陥ったと思われます。</p> <p>厳しい医療福祉環境の中でも、必要な村内環境整備について伺います。</p> <p>①地域密着型グループホームの建設 ②認知症生活支援施設</p>
		5. 教育政策の推進について	<p>9月29日、文部科学省が発表したところによると、昨年度、全国の小中学校で不登校の児童生徒は35万3,970人。過去最高を記録しました。福島県内では4,365人で高校生も458人いたとのこと。泉崎村の現状を伺うと同時に、不登校対策について伺う。</p> <p>①不登校地域支援センターやフリースクールの開校 ②小中学校女子トイレに生理ナプキンの配置 ③教育長の選任</p>
		6. 職業紹介活動強化について	<p>日本人事派遣協会の昨年度の発表によると、日本の働く雇用者は5,832万人。そのうちパートや派遣、臨時やアルバイトで働く、いわゆる非正規社員は2,158万人で37%でした。日本の労働者の約4割は非正規で働いていることとなります。</p> <p>正規で働く場所を確保するために、無料職業紹介所の活動を活発化させる必要があると考えますが見解を伺います。</p>
3	加藤恵子議員	1. 八雲ニュータウンの整備について	<p>1. シーピー化成(株)側の歩道上の法面（図面①）、シーピー化成側の道路より上ってくるさくら通り右側の法面（図面②）、3班-3の法面（図面③）の雑木や草の刈り取りをしていただけないか伺います。</p> <p>2. 各班にある公園、八雲中央にある公園の遊具（図面④）の点検はされているのか。また、公園の整備をしていただけないか伺います。</p> <p>3. 八雲ニュータウン内の所有地で建築されていない土地や、空き家になっている土地の雑木林化問題について、村として取り組んでいることはあるのか。また、改善策はあるのか伺います。</p> <p>4. 1班-2にある階段（図面⑤）の足元の木材劣化のため、修繕をしていただけないか伺います。</p>

令和7年 第4回（12月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質 問 要 旨
----	-----	------	---------











































































































































































































































































































































